

THE HIKAWA TIMES

平成30年4月6日

第69号

発行：進路指導係

藤原・榎原・川崎・河西

平成30年度入試 日川高校進路状況総括

国公立大学66名 私立大学273名

筑波大 ①

千葉大 ①

静岡大 ④

信州大 ④

茨城大 ①

高崎経済大 ②

静岡県立大 ①

山梨大 ⑭

都留文科大 ⑭

山梨県立大 ⑦

合格校(抜粋)

過年度生を含む

【国公立】

弘前大 1名

福島大 1名

釧路公立大 1名

秋田県立大 1名

前橋工科大 1名

長野大 2名

長野県立大 1名

諏訪東京理大 1科

島根大 8名

【私立】

明治大 1名

青山学院大 1名

中央大 4名

法政大 10名

成蹊大 7名

津田塾大 1名

東京女子大 1名

日本女子大 2名

明治学院大 2名

日本大 5名

専修大 11名

その他多数

玉川大 6名

難関突破！その秘訣

信州大学

理学部 数学科

堤 祐介

山梨県立大学

国際政策学部

国際コミュニケーション学

科 望月 桜

私が本格的に受験勉強を始めたのは学園祭が終わった時からです。受験勉強開始となっても何をしたいのか分からなかった私は、まずクラスの中でもしっかり受験を意識していた人達の中に自分も入り込んでその人達の真似をしました。図書館に行くと、同じ時間毎日勉強をしながら、その中で、友達との勉強方法や時間の使い方の良いと思うものは自分の物にして、自分に合った勉強の仕方を見つけてきました。また、友達同士で競い合ったり、教え合ったりすることでも学力が向上しました。私は意思が弱い人間なので一人ではこのような結果は得られなかったと思います。一緒に頑張ってきた友達にとっても感謝しています。また受験で大切だと思ったことは敵をしっかりと知ることで、使う科目やセンター試験での得点率などをしっかりと調べておく、それが目標になりますし、分かって勉強するのと何となくやっているのでは勉強の質に違いが出てきます。私は1年生の頃から志望校を決めていたのでそこを意識して毎回勉強してきました。また、二次試験の対策では間に合いません。センター試験の勉強をしても常に頭の隅には二次試験のことを入れておくといいです。

最後に私は合格した時に、沢山の人が祝福の言葉を貰って、色々な人に支えられて、応援されていたのだと気づきました。これから受験を迎える人達も多くの人が支えてくれていて、悔のないように全力を尽くしてください。応援しています。

まず、自分に合った方法で勉強することが一番です。皆に合っているものが自分に合っているとは限りません。まだ見つからない人は、様々な情報を集めて試してみてください。今回はその情報の一助になればと思います。お書きします。

平成三十年入試を振り返って

平成三十年三月卒業生(単位制十七期生)二三四名と浪人生の進路状況のうち、四年制大学の合格状況を右上にまとめました。

国公立大学合格者は66名(内現役生は64名)、筑波大学1名、千葉大学1名、信州大学4名、静岡大学4名等の成果を上げました。

私立大学は、延べ273名(内現役生は250名)が合格、短期大学は10名、専門学校は42名、就職は2名でした。

た。特に英語は母国語ではないので、積極的に触れることを心掛けました。英語は、毎日十分のリスニング、五分の教科書音読、毎日単語ずつ覚えること、英文法はその日に習ったことを帰宅後復習することを目指して見ました。英単語は、一冊を何度見ても覚えました。英語は一番最初に完成させるべき教科だと思えます。

国語は、古文単語と文法を覚えました。早めに覚えてしまい、演習に取り掛かるのが良いと思います。できたら、源氏物語などの有名なものはお話を知っていると有利です。図書室に、分かりやすい本があるので、興味があったら探して読んでみてください。また、様々なジャンルの本や新聞を読むことも、力になると思います。

辛いのも、頑張っているのも、自分一人だけではありません。私は友だちがいたから苦しくても頑張ることができ、先生方が様々なところで動いてくださったから無事に受験を終了できました。友だちや先生がいることを忘れずに、自分のペースで進んでいってください。皆さんのことを、応援しています。

卒業生は「文武両道」に努め、部活動においても大きな成果を残しました。また、日々の授業を大切に、小テストや課題も地道に取り組んできました。本校には、進路実現を目指す生徒の皆さんのために、今年次に自習室が設置されており、サタデーサブリや課外等の様々な学習機会があります。これらを有効利用し、生徒全員が夢を実現できるように頑張ります。

(進路指導専事 藤原千鶴)

— 日川高校 進路ニュース —
